

日本での新しいつながり

第 2 次世界大戦が終わった後 沖縄からアルゼンチンに移り住みフランス系アルゼンチン人の母と結婚して私が生まれました。

私は 32 年前に アルゼンチンから日本にきました。様々な経験を経て今の私があります。そして今、新たな日本での生活が始まりましたそのことについて皆さんに話したいと思います。

日本へ来たころの私は同じ言葉を話す人といつも話をしました。日本語が話せなかったので日本人の友達を作ることも日本人の中に入っていくことも出来ませんでした。日本の生活や文化にも触れることはありませんでした。

それは、平行したレールの上を走る車のようです。いつまでまじわることのない、それぞれの道を走り続ける。日本というレールに入ることができない私がありました。

ですから日本に住む時間は長くてなっても日本のことをよく知らないままときはすぎている感じがします。

私は 52 歳になりました最近では日本の中で多文化共生という言葉をよく聞くようになってきました。各地で日本語や日本の文化を学べる場所が増えてきました。私のように日本の生活が長い外国人から日本に来たばかりの外国人まで様々な人を助けてくれる場所ができました。

これはとても嬉しいことです。私も 1 年前から日本語や日本の文化を学んでいます。

そこでは今まで知らなかったことを知ることができるようになりました。地域のお祭りにも初めて参加しました。今まで知らなかったすぐ近くにある。別の世界が見えてきました。

いろんな国の人が畑で野菜を作っていると聞きその畑にも行くようになりました。そこでは長年地域で畑をやっている人が日本の風土に合わせた野菜作りを教えてくださいます。

やさしい日本語で教えてくれるので日本語の勉強にもなります。

畑ではいろんな国の仲間ができました。みんなで作業の方法を相談したり、料理の仕方をおしえあったりします。みんなでできた野菜を使ったバーベキューも予定しています。

こうしたイベントはそれぞれが意見を出し合いいろんな国の文化を合わせて作っていきます。
これは今まで経験したことがない楽しい世界です。みんな(えがお)です。
私もとても楽しく幸せです。

最近の私は新しい日本のつながりができました。
最初は少し勇気がいりますが自分から一歩すすんだことでいろいろな人とつながり元気をたくさんもらっています。
それは、今まで私の知らなかった世界です。
私はこうしたつながりがもっと広がり仲間は増えてくるといいなあと思っています。

新たなつながりは新しい文化をつくれます。そんな世界を日本に住むいろんな人たちに知って欲しい。いろんな人がこういった経験ができるようにお手伝いをすることが、これからの私のやくわりだと思います
Gracias a todos 😊